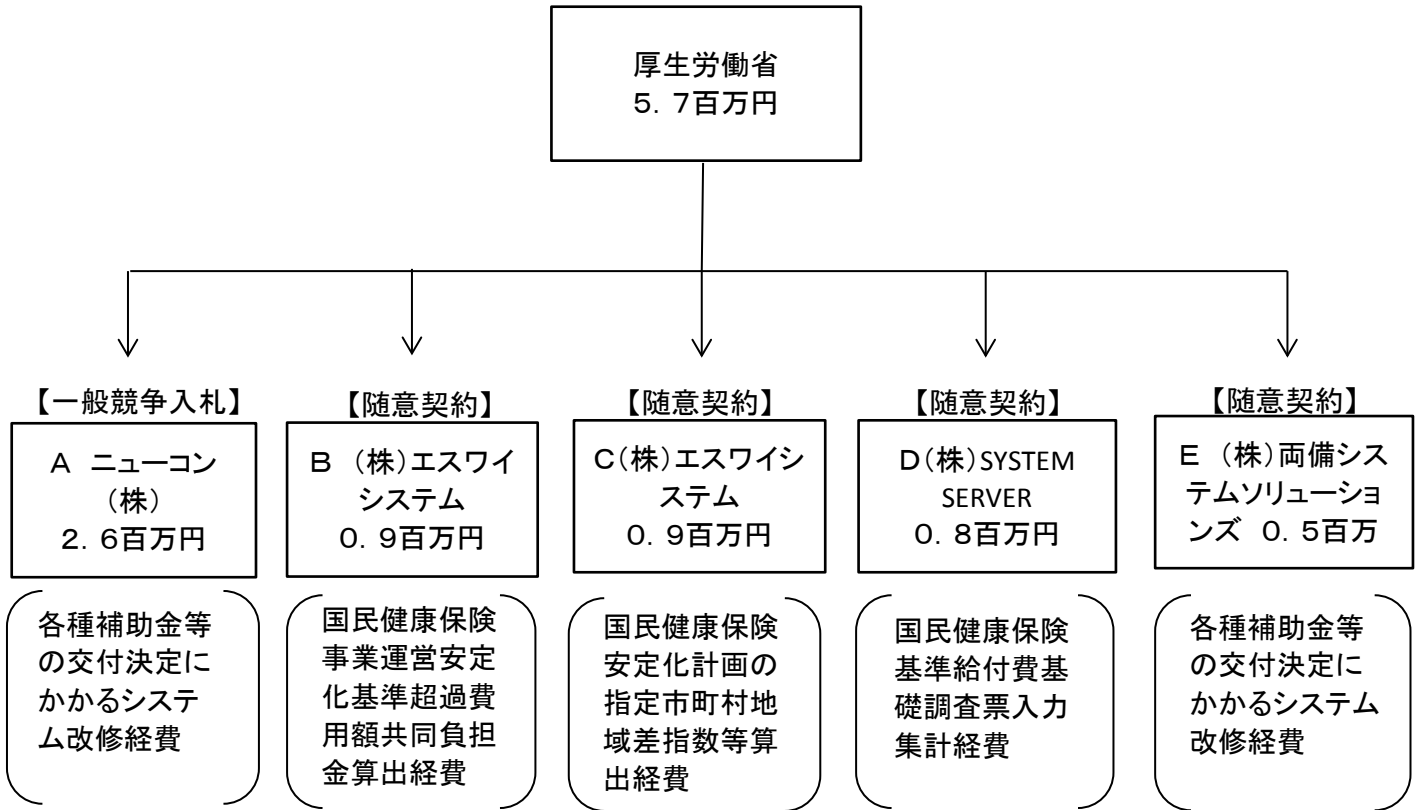


平成 2 4 年行政事業レビューシート(厚生労働省)										
事業名		国民健康保険の財政対策に必要な経費			担当部局庁		保険局		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度		平成 2 0 年度			担当課室		国民健康保険課		濱谷 浩樹	
会計区分		一般会計			施策名		Ⅳ－２－１ 全国民に必要な医療を保障できるよう、高齢者医療制度改革を含め、医療保険制度を安定的・効率的に運営するために取り組む			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		－			関係する計画、通知等		－			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		補助金等執行事務の効率化を図り、国民健康保険保険者への各種補助金等の適正かつ効率的な執行を確保する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		① 各種補助金等の適正かつ効率的な交付決定を行うための「国保データベースシステム」にかかるシステム改修 ② 国民健康保険事業運営安定化基準超過費用額共同負担金算出 ③ 国民健康保険安定化計画の指定市町村地域差指数等算出 ④ 国民健康保険基準給付基礎調査票入力集計 ⑤ 国民健康保険組合の所得状況等報告								
実施方法		☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	19	20	20	19	8		
			補正予算							
			繰越し等							
			計	19	20	20	19	8		
		執行額		9	6	6				
		執行率 (%)		46.9%	28.4%	28.2%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
		補助金等執行事務の効率化を図り、国民健康保険保険者への各種補助金等の適正かつ効率的な執行を確保していくための庁費であり、定量的な指標を示すことはできない。			成果実績	－	－	－	－	－
					達成度	%	－	－	－	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		補助金等執行事務の効率化を図り、国民健康保険保険者への各種補助金等の適正かつ効率的な執行を目的としており、数値で定量的な指標を示すことはできない。			活動実績 (当初見込み)		－	－	－	－
							－	(ー)	(ー)	(ー)
単位当たりコスト		－ (円／)			算出根拠	－				
平成 2 4 ・ 2 5 年度 予算内訳	費 目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	各種補助金等の交付決定にかかるシステム改修		6.1	5.3	国民健康保険事業運営安定化基準超過費用額共同負担金算出については、平成24年度で事業が終了するため。 国民健康保険組合の所得状況等報告については、5年に1回の事業であり、平成25年度は実施しないため。 他の事業については、事業実績を踏まえシステム改善等にかかる経費を見直したため。					
	国民健康保険事業運営安定化基準超過費用額共同負担金算出		1.5	0.0						
	国民健康保険基準給付費基礎調査票入力集計		1.5	1.2						
	国民健康保険安定化計画の指定市町村地域差指数等算出		3.7	1.2						
	国民健康保険組合の所得状況等報告		6.6	0.0						
計		19.4	7.7							

事業所管部局による点検				
	評価	項目		評価に関する説明
目的・ 状況・ 予算の 状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。		補助金等執行事務の効率化を図り、国民健康保険保険者への各種補助金等の適正かつ効率的な執行を目的としており、優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		補助金等執行は国の事業であり、適正・効率的に実施するためのシステム等対応は必須であるため、当事業は国が実施する必要がある。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		システム改修等の規模が当初予定より小さくなったため不用額が生じた。
資金の 流れ、 費目・ 使用	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。		支出先の選定に関しては、一部、一般競争入札を行い、一部、会計法第29条の3第5項の規定による予算決算及び会計令第99条第2号及び第3号に基づく随意契約を行っている。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		－
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。		－
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		－
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		当事業内容は補助金等執行に必要なものに限定している。
活動実績・ 成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		－
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		－
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		－
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。		－
		※類似事業名とその所管部局・府省名		
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		当事業は、適正・効率的な補助金等執行に活用されている。
点検結果	当事業については適正に実施されており、引き続き、適正な事業の実施に努める。 なお、システム改修等の規模が当初予定より小さくなり不用額が生じているが、システム改修等の経費は毎年必要なものであるため、当事業の実施に必要な予算額を引き続き要求する必要がある。			
予算監視・効率化チームの所見				
一部改善	本事業については、毎年度恒常的に不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を縮減すべき。			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）				
縮減	事業実績を踏まえシステム改善等にかかる費用を見直したことによる削減。（反映額：▲3. 6百万円）			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー		268	平成23年行政事業レビュー	
			239	

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A. ニューコン(株)			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
システム改修費	各種補助金等の交付決定にかかるシステム改修	2.6			
計		3	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ニューコン(株)	各種補助金等の交付決定にかかるシステム改修	2.6	4	51.3

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
2	(株)エスワイシステム	国民健康保険事業運営安定化基準超過費用額共同負担金算出	0.9	随意契約	

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
3	(株)エスワイシステム	国民健康保険安定化計画の指定市町村地域差指数等算出	0.9	随意契約	

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
4	(株)SYSTEM SERVER	国民健康保険基準給付費基礎調査票入力集計	0.8	随意契約	

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
5	(株)両備システムソリューションズ	各種補助金等の交付決定にかかるシステム改修	0.5	随意契約	